

看護協会だより

看護ぎふ

Vol.106

KANGO GIFU 2023.10.31



安峰山(飛騨市古川町) 撮影：高山赤十字病院 松場 隼人

秋に現れる朝霧の雲海。雲海の下から聞こえる、車のエンジン音、踏切の音、小学校のチャイム。非日常のようで、日常の音が聞こえる。車で頂上直下まで訪れることができる、秋の展望台です。

CONTENTS

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ◆理事会報告 …………… 2 | ◆特定行為研修修了者の活動報告 …………… 9 |
| ◆予算編成等に係る要望書を岐阜県知事に提出 … 2 | ◆東海北陸厚生局のSNSをご活用ください …10 |
| ◆各支部活動報告 …………… 3~5 | ◆リフレッシュタイム ……………11 |
| ◆ふれあい看護体験 …………… 6・7 | ◆お知らせ ……………12 |
| ◆会員入会・継続のお知らせ …………… 8 | |



■発行/令和5年10月31日 公益社団法人 岐阜県看護協会
岐阜市藪田南5丁目14番53号 岐阜県県民ふれあい会館第1棟5階
TEL.058-277-1008 FAX.058-275-5300
URL: <https://gifu-kango.or.jp> E-mail: gifukango@gifu-kango.or.jp
■編集責任者/青木 京子 ■印刷/株式会社イナハ印刷社

理事会報告

令和5年度 第4回理事会 令和5年9月14日(木)

□ 決議事項

- 第1号議案 令和5年度会員入会の承認について（承認事項）
承認会員数 703名（承認後会員数 12,498名）
- 第2号議案 専決処分の承認について
- 第3号議案 公益社団法人岐阜県看護協会 令和2年度における新型コロナウイルス感染症に係る小学校等の臨時休業等に伴う保護者の特別休暇に関する規則の廃止について
- 第4号議案 公益社団法人岐阜県看護協会 職員就業規則中の労働時間の特例を定める規則の廃止について
- 第5号議案 公益社団法人岐阜県看護協会 職員の在宅勤務に係る就業規則の廃止について
- 第6号議案 公益社団法人岐阜県看護協会 新型コロナウイルス感染症対策のための看護職員確保事業にかかる職員就業規則、職員給与規程及び臨時職員就業規則の特例を定める規則の廃止について
- 第7号議案 公益社団法人岐阜県看護協会 新型コロナウイルス感染症対策等に関する他県での支援を行うための職員の給与に係る特例を定める規則の廃止について
- 第8号議案 令和5年度補正予算について

○すべての議案は承認、可決されました

令和6年度予算編成等に係る要望書を
岐阜県知事に提出いたしました

8月22日(火) 青木会長から丹藤健康福祉部長を通じ、古田知事へ提出しました。
要望内容は以下のとおりです。

- 1.災害・感染症医療業務従事者（新たな災害支援ナース）の育成と運営
- 2.岐阜県立看護大学に感染症の専門・認定看護師養成コースの開設
- 3.訪問看護総合支援センターの活動を県事業として位置づけ
- 4.特定行為研修及び認定看護師研修への経済的な受講支援と修了者確保



岐阜北支部

岐阜市の長良川以北、山県市、本巣市、北方町

支部長 山中 富喜子

山田病院

9月2日に岐阜北支部研修会を開催しました。参加者31名（会員30名、非会員1名）。地域包括ケアシステムの中で看護職が退院支援に日々努力していることを念頭に、少しでも地域の看護師に役立つ情報を発信したいと思い、テーマを『患者・利用者の状況に応じた退院支援を学ぶ』としました。

施設の機能と条件の紹介をナーシングケア北方の吉村

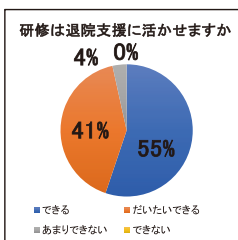
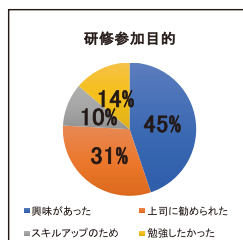


双羽さんから、山田病院の原啓子さん・寺田ガーデンの久堀節子さん・北方在宅クリニックの秋野森和さんから事例を報告していただきました。

参加者は、テーマに興味があった、退院支援担当の役割から上司に勧められたなどを契機とし、ほとんどの方が目的を達成することができました。

研修後アンケートでは、“施設の特徴や入所条件が学べた。サービスの提供によってその人に合った施設を選ぶ必要性を知りました。患者本人の気持ちや、退院後の生活まで考えを広げなければならないことを学んだ。”などの意見がありました。

次年度も地域包括ケアシステムに関連した研修を企画し、地域の看護師の質向上に繋がる研修を行いたいと考えています。



岐阜南支部

岐阜市の長良川以南、羽島市、各務原市、瑞穂市、岐南町、笠松町

支部長 田口 路代

岐阜県総合医療センター

岐阜南支部では、7月5日（水）に支部集会と第1回施設看護職代表者会議を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響で見送られていた支部集会を4年ぶりに集合型で行い、施設看護職代表者会議では20施設24名と岡田常務理事に参加いただいて、「看護職の働き方改革」の現状や課題を検討しました。

令和5年度の支部目標は「看護の専門性を発揮し、やりがいを持って看護職が働き続けられる環境作りを推進する。」です。働き続けられる環境を作るには、働きやすい環境作りが重要と考え、第1回支部研修会は「ハ



ラスメント」をテーマとし

て、日本福祉大学教育・心理学部准教授の千賀則史先生を講師に迎えて8月12日（土）に開催しました。また、地域連携を強化し看護の専門性を発揮できるよう、第2回支部研修会は10月4日（水）に「看護事例検討会」を開催しました。

支部活動を通して多くの方と交流を持ち、看護職の連携を強化したいと思います。ご協力よろしくお願いいたします。



西濃支部

大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、
輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町支部長 宗宮 知香
西濃厚生病院

西濃支部では7月8日(土)に支部集会を行い、令和5年度第1回研修会として、リフレッシュ研修「笑いヨガ~にもかかわらず笑う~」を行いました。新型コロナウイルスの感染拡大を鑑み、オンラインにて無事開催することができました。笑いヨガがオンラインでできるのだろうかと思いましたが、参加者からは「笑うことの大切さがわかった」「楽しかった」などの声が聞かれ、リフレッシュすることができました。

今年度は「地域全体の看護職の連携を図り、地域包括ケアを支える看護活動を推進する」を支部目標として活動しています。予定している研修は11月に保健師の活動を知っていただくために「医療と連携した保健活動」というテーマで講義していただきます。また、2月には認定看護師による「認定看護師の活動、特別養護老人ホームへの介入の効果」というテーマで研修を行います。地域全体の看護職の連携推進の一助となれば幸いです。今後も西濃支部の皆様と情報交換を行い、支部活動を進めていきたいと思っております。



中濃支部

関市、美濃市、美濃加茂市、可児市、郡上市、坂祝町、富加町、
川辺町、七宗町、八百津町、白川町、御嵩町、東白川村支部長 渡邊 よし子
中部国際医療センター

中濃支部では、7月8日に支部集会、リフレッシュ研修会を開催しました。参加者は、76名でした。支部集会、研修会の対面での開催は3年ぶりとなりました。今回のリフレッシュ研修会は、公益財団法人神経研究所睡眠健康推進機構、機構長の大川匡子先生を講師にお招きし、「看護職のこころと体の健康のための睡眠」をテーマに講演会を行いました。講演内容は、交代勤務での睡眠障害や睡眠不足と疾患の関連、交代勤務による睡眠障害を防ぐ10か条についてでした。身近なテーマで講師への質問もたくさんあり、大変盛り上がりました。

第1回施設代表者会議は、8月4日に行いました。参加者は23名でした。会議では、中濃地域で活動している2名の特定行為研修修了者の活動を報告してもらい、情報共有しました。また、併せて昨年度より実施している地区会議も「郡上」「関」「可茂」の3地域に分かれてそれぞれの地区での現状報告を「人材確保」「コロナ患者の入院管理」「発熱外来」「在宅医療・訪問診療」等について情報共有しました。



東濃支部

多治見市、中津川市、瑞浪市、恵那市、土岐市

支部長 中嶋 一二三

東濃厚生病院

東濃支部では、4月28日、8月4日に施設代表者会議を行いました。自治体保健師の看護協会への入会が少ない中、互いの活動を知ることが連携の一助になればとの思いで、自治体保健師の会議への参加と活動報告を企画しました。保健師から母子保健や、高齢者福祉への取り組みを報告していただき、連携する医療機関、施設との意見交換を行いました。連携上の課題等がみえ、今後の活動における足掛かりになるのではと感じました。

また7月1日には、支部集会、支部研修会を開催しました。前日からの大雨、土砂災害警報により中止するか迷いましたが、幸いにも当日午前には晴れ間が見え始めたため予定通り開催しました。支部研修会はヨーガインストラクターの中村郁子氏をお迎えして、椅子に座ってできるヨガを体験しました。先生から会員へハーブティのお土産があり、先生の看護職に対する優しい心遣いに心が温まりました。ヨガを体験した会員の皆様からは、「リフレッシュできた」「他施設の方との交流ができてよかった」などの声が聞かれました。張り切りすぎて筋肉痛になった方もありましたが、ストレス解消するのにとても良い機会になったと思います。今後も会員の皆様が笑顔になる活動を企画したいと思います。



飛騨支部

高山市、飛騨市、下呂市、白川村

支部長 小林 加代子

久美愛厚生病院



飛騨支部では、7月22日(土)に支部集会と研修会を開催しました。集会終了後に地域で活躍されている堀部朋子先生にお越しいただき「リフレッシュストレッチ」を行いました。

音楽に合わせてのストレッチ体操、クイズを交えた手足と頭のストレッチ、腰痛・肩こり・ひざ痛などを緩和する体操を教えてくださいました。ユーモアあふれる講師の声かけもあり、会場には笑い声があふれ、会員同士の親睦も図れたのではないかと思います。心身ともにリフレッシュしたひと時でした。

10月14日(土)には、訪問看護ネットワーク研修に合わせて施設代表者会議を行いました。テーマは「在宅医療と多職種連携」で、訪問診療医、訪問看護師、ケアマネジャー、病院患者サポートセンター、調剤薬局などそれぞれの立場から活動報告を受け、在宅医療・看護・介護について意見交換を行い、地域の課題についてともに考える機会となりました。



ふれあい看護体験



岐阜県立多治見病院

「看護体験を通して」

多治見西高等学校 細田 詩乃

車椅子とストレッチャーの操作、バイタルサイン測定、点滴速度の調節など初めて体験したことばかりでした。敏感な患者さんを移動させるとき、少しの段差でも声をかけること、患者さんの様子を確認しながら処置をすることの大切さを学び、患者さんへの気配りが大切だと感じました。また、院内見学では看護師の方々が実際にどのようなお仕事をしているのか、どのように患者さんと関わっているのか、間近で見学することができ、看護師の仕事のすばらしさを感じるとともに、看護師になりたいという気持ちが強くなりました。



朝日大学病院

「看護体験を終えて」

大垣日本大学高等学校 伊藤 優姫

今までに心肺蘇生を体験したことはありましたが、今日のように現場により近いことを体験させてもらって、AEDのパッドを貼付する位置やマスクの支え方、角度が違うだけで胃に入りすぎたりと、少し違うだけで救える命が救えなくなったり、1分1秒がすごく大切なことに、改めて気付くことができました。また、今回病棟も見せてもらいましたが、患者さんに対する優しさがすごく伝わってきて、看護師になりたいと思う気持ちがより高まりました。看護師になるためにも、これから日々頑張っていきます。貴重な体験をありがとうございました。



長良医療センター

「ふれあい看護体験を通して」

岐阜高等学校 小森 翔太郎

ふれあい看護体験では、病院での看護師の仕事を実際に体験することができました。患者さんとのコミュニケーションや介助など、看護師に必要なスキルや心構えを実際に学ぶことができました。私はA棟に行ったのですが、A棟の患者さんが楽しんでいる活動に参加することで、患者さんに寄り添い、笑顔を届けることの大切さを実感しました。しかし同時に、看護師の仕事の大変



さや責任の重さも理解しました。

また、手術室体験、ストレッチャー、車椅子体験まで、普段生活していて体験することができないことまでできて、貴重な体験ができました。

今後、看護師としての自分自身がどのようになっていきたいか、という方向性を見つけるいい機会にもなりました。



みどり病院

「ふれあい看護体験に参加して」

乾電池式の血圧計では、何度も測ったことがあるけれど、手動では初めてでした。少しずつネジを回していくのが難しかったです。ベッドメイキングではシーツのシワを無くすようにするのが難しく、これを1人でやるのはとても大変です。その他に、車椅子に乗ったり、自走したり、速さも気をつけなければなりません。貴重な体験ができてとてもよかったです。



中濃厚生病院

ふれあい看護体験担当者より

川上 雅代

7月31日・8月4日の2日間「ふれあい看護体験」に、近隣の高校生を18名受け入れました。参加者は、当院の看護師が着用しているスクラブに着替え、全員で記念撮影。その後、生活行動回復看護(NICD)学会認定看護師から、NICDの技術の説明を受け、実際にバランスボールを使用したストレッチや身体調整のためのエクササイズを参加者同士で体験しました。また、助産師と一緒に新生児の沐浴をシミュレーターで実施し、出産時の様々な写真をまとめたスライドを視聴しました。午後は、病棟で実際に働く看護師を見学し、手浴・足浴を患者に実施した参加者もありました。



病棟見学終了後、参加者からは、患者やその家族とのコミュニケーションの取り方が難しそう、忙しそうに動き回る看護師は体力が必要な仕事だと現実を感じた意見もありました。また、忙しそうなかでもテキパキしていた、かっこよかったと看護師の姿にあこがれを抱いた感想もありました。そして、患者の回復を一緒に喜べる仕事、コミュニケーションが困難でもその患者の言葉に寄り添うこと、人が産まれ最期を迎えるまでに関われる仕事だと感じたなど、看護の魅力や楽しさが伝わったようでした。最後に、「今日の体験を通して看護師になりたいですか」と質問するとほぼ全員が「看護師を目指したい」と言ってくれました。将来、一緒に働けることが楽しみです。



2024(令和6年度)会費より 口座振替 初回実施日が2/27に変更となります

2024年度の入会・継続手続きが始まります

2023年度の会費を9月中旬までに納入された方へ『継続のお知らせ』を10月下旬より順次発送いたします。9月以降に納入をされた方は、12月より順次発送の予定です。

継続のお知らせが届いたら？

開封し「会員情報変更届」を確認

変更あり

変更届に訂正箇所のみ
記入し提出

- ・改姓、住所変更
- ・改姓に伴う口座名義変更
- ・施設変更 など

変更なし

変更届の提出不要

※施設会員の方はグレーの封筒に入れ
施設のとりまとめ担当者へ提出

※個人会員の方はオレンジの封筒に入れ
切手を貼付しポストへ投函

担当者



●新規・再入会をされる方へ●

就業中の方

各施設へ入会申込書を11月より順次発送 施設代表者に入会方法を確認!

現在就業されていない方

岐阜県看護協会より申込書を取寄せ もしくはWEB入会が可能です。

※WEB入会の詳細は 岐阜県看護協会ホームページ「キャリアース」から

※次年度継続入会をされない方へ※

入会を継続されない方は「会費納入保留届」または「退会届書」をご提出ください。

(※様式は岐阜県看護協会ホームページよりダウンロード)

会費の納入方法を「口座振替」に設定されている方は、2024年2月27日に年会費が自動引き落としされますので、お早めに「退会届書」のご提出をお願いします。

看護協会へのご入会は随時受付中

お気軽に岐阜県看護協会事務局 (TEL:058-277-1008) までご連絡ください

特定行為研修修了者の活動報告

①受講のきっかけ、受講しての感想

訪問看護師となった当初感じたひとりで訪問することの責任感を思い返しました。在宅医療に関わり、住み慣れた環境で安心して治療が受けられるように、また正しく医師に報告することで早期に適切な治療が受けられるように、訪問看護師として課せられた任務、課題は大きいと感じました。細かなサインを迅速に判断し、寄り添いながら安心して予防や治療を受けていただけるよう支援していきたい、根拠を持って考え臨床推論が展開できる訪問看護師でありたいと思い、スキルアップをしてそれを利用者の方に還元することを目標に受講させていただきました。利用者の方に対して広い視野を持ち全体がとらえられるようになりました。

②現在の活動内容

機能強化型ステーションとして地域に期待、信用される事業所を目指して管理業務と特定行為業務に関わらせていただいています。褥瘡の相談を受け、同行してケアやポジショニングを一緒に考え、実践し、介護指導を行っています。また特定行為が必要な方の訪問診療に同行し、医師と確認しながら実践させていただいています。

③今後、どのように活動したいか

褥瘡をつくらないように、その人にその家族にあった方法を共に考え、予防ケアを第一に取り組んでいきたいと思っています。そのような場面に積極的に同席しスタッフと一緒に考えることで個々のスキルアップとなり、それが事業所全体の向上につながると考えます。

特定行為が必要な方にはタイムリーに提供できるよう、包括的にアセスメントを行い、他職種との連携・協働を迅速に行い、支援していけるような体制を築いていきたいです。



岐阜県看護協会立
訪問看護ステーション高山
丸山 敦子

【修了区分】・創傷管理関連



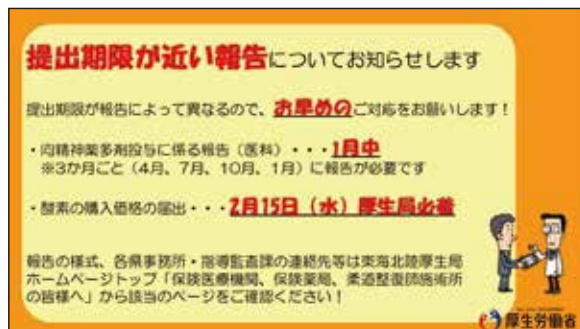
保険医療機関・保険薬局、保険医・保険薬剤師のみなさま 東海北陸厚生局のSNSをご活用ください

東海北陸厚生局では、SNS (Instagram、YouTube) を活用して、その時期に必要な、医療保険制度や適正な報告・届出等についての広報を行っています。

趣旨をご理解いただき、東海北陸厚生局SNSの積極的なご活用をお願いします。

Instagram(インスタグラム)

- 主に報告や届出に関する周知事項を投稿しています。
- 報告や届出の詳細な情報は東海北陸厚生局公式ホームページを併せてご確認ください。



事前にご利用のスマートフォン等にアプリのダウンロードが必要になります。



URL https://www.instagram.com/kousei_tokaihokuriku

YouTube(ユーチューブ)

- 診療報酬等算定に係る簡単な解説をeラーニング形式で投稿しています。
- 医科・歯科・調剤に関する動画投稿を予定しています。



URL https://www.youtube.com/channel/UCE0Gnv_hZWknvojic6RTxaQ

※掲載のQRコードを読み取っていただくとそれぞれのページに移動します。

東海北陸厚生局
公式ホームページ



厚生労働省

東海北陸厚生局

URL <https://kouseikyoku.mhlw.go.jp/tokaihokuriku/index.html>

リフレッシュタイム



『家族とのリフレッシュ』

岐阜清流病院 白橋 理絵

私のリフレッシュは旅行です。家事・仕事などの日常から離れ、家族と楽しく過ごすことができる旅行。新型コロナ感染症が流行し、医療職の家族ということで我慢させてばかりの子どもたち。長男に



にとっては初めて、長女・次女にとっては久しぶりの旅行で、自分たちで写真を撮ったり、従妹や祖父母と楽しく過ごす姿をみることができ、私自身も嬉しくなりました。



一緒に旅行してくれる間は、家族みんなで過ごす特別な時間を大切に、リフレッシュしていきたいと思います。

『私のリフレッシュ方法』

多治見市民病院 大石 圭介

私のリフレッシュ方法は、自然の中で過ごすことです。

休日にはバイクツーリング、登山、サーフィン等で山や海に出かけます。

季節ごとに様々な表情を見せる自然の中で過ごすことは、とてもリフレッシュになります。いつもの生活空間を離れてのレジャースポーツは、日常生活では味わうことができない空間で癒されます。

コロナ禍が明けて観光地では観光客が増えてきていますが、感染対策を忘れずに、休日を楽しみリフレッシュし、仕事への活力を養いたいと思います。



公益社団法人 日本看護協会 編

2023年11月発行予定

日本看護協会 会員手帳2024

A6判 144頁 ビニールカバー・しおり紐付き
定価 1,320円(本体1,200円+税)
ISBN 978-4-8180-2600-1

‘24年の表紙カラーは
爽やかな青緑！



● ユーザーアンケートのご意見を反映 ●
看護職に役立つ情報が収録！

● 特長 ●



✓ 持ち運びに便利な文庫本サイズ

✓ 月の予定が一目でわかる
月間ブロックタイプ
前年12月から翌年3月まで掲載
月曜始まり

✓ 「今月のマイテーマ」を書き込んで、
モチベーションアップ

✓ 会員手帳ならではの協会情報収録

日本看護協会 定款
看護職の倫理綱領
ICN 看護師の倫理綱領
ICM 助産師の倫理綱領
看護の将来ビジョン
看護業務基準

問い合わせ先一覧
はたらくナースの相談窓口
看護職賠償責任保険制度への
任意加入
会員マイページ「キャリアナース」
日本看護連盟規約 …など

お申し込みをご希望の方は岐阜県看護協会ホームページをご確認ください。

株式会社 日本看護協会出版会

ご注文: TEL 0436(23)3271 / FAX 0436(23)3272 URL <https://www.jnpsc.co.jp>

協会の動き

◆看護協会会員数

<令和5年8月25日現在>

保健師	340名
助産師	448名
看護師	11,261名
准看護師	449名
合計	12,498名

編集後記

6月から「看護ぎふ」の広報出版委員になりました。他の病院の方と一緒に作業を行うという貴重な体験をさせていただいています。合間に話す職場のコロナ状況など、まだまだ気の抜けない状況ですが、職場で旅行のお土産が増えたり、私も旅行の計画をしたり地域の行事に参加したりと、日常を取り戻しつつあることを感じています。

これから会員の皆さまの『頑張り』や『癒し』をお届けできるように頑張っていきたいと思います。よろしくお願ひします。

小林 裕子

広報出版委員会 委員長 村瀬 貴子

委員 鈴木 みち子 矢野 有美 杉本 晴美 小林 裕子